



川内キャンパス マスタープラン

東北大学 キャンパス計画室



広瀬川

宮城県美術館

地下鉄
川内駅

プラザ

中央道路

東北大学図書館

川内
記念講堂

千貫沢

地下鉄
国際センター駅

宮城県
スポーツセンター

スクエア

中舎ホール

青葉山パーク

仙台国際センター

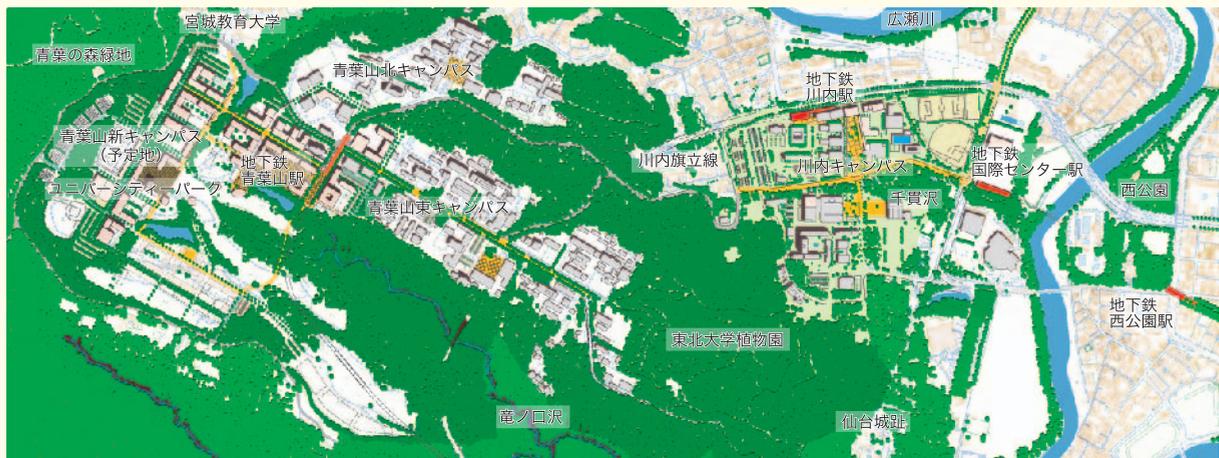
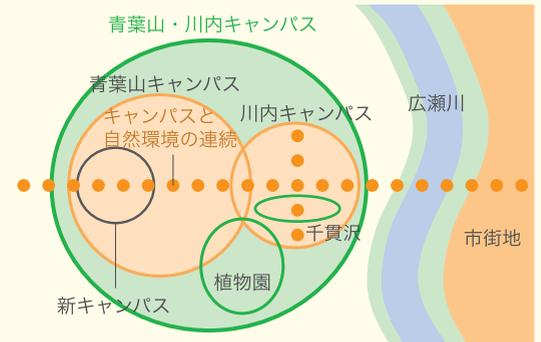
東北大学植物園

仙台市博物館

キャンパス計画基本理念

理念 青葉山から広瀬川へと有機的に連続した 一体型キャンパス

- 「青葉山キャンパス」「川内キャンパス」は「青葉山新キャンパス」の計画と地下鉄東西線の開通を見据え、機能的・景観的に一体となった「青葉山・川内キャンパス」と考えます。
- 「青葉山・川内キャンパス」は青葉山から植物園、千貫沢、広瀬川を経て市街地へと連続した自然環境との調和を目指します。
- 「青葉山・川内キャンパス」は世界と地域に開かれた学術文化拠点として、大学を訪れる学生、教職員、市民の記憶に残るような景観を形成していきます。



青葉山・川内キャンパス将来イメージ図

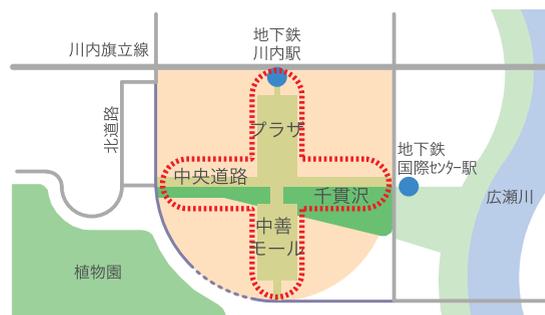


川内キャンパス将来計画模型

川内キャンパス整備基本方針

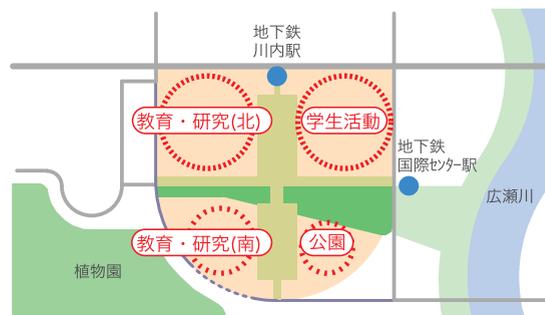
方針1 「十字形」のオープンスペースを骨格とした ユニバーシティパーク

- ・キャンパス全体を楽しく歩くことのできるユニバーシティパークとして整備します。
- ・「十字形」のオープンスペースをユニバーシティパークの骨格として位置づけ、歩行者空間の連携を図ります。
- ・川内キャンパスは「地下鉄東西線」「都市計画道路川内旗立線」「北道路」の開通に合わせて、公共交通を主とした歩行者優先のキャンパスとなることを目指します。



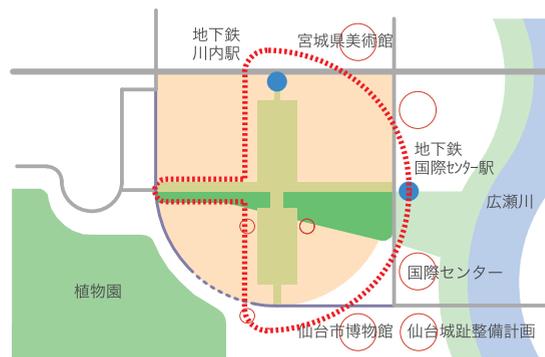
方針2 合理的な土地利用に基づく 持続的発展の可能なキャンパス

- ・「十字形」の骨格により分けられた4つの地区を「教育・研究(北)」「教育・研究(南)」「学生活動」「公園」ゾーンと位置づけます。
- ・仙台城二ノ丸跡地である「教育・研究(南)」「公園」ゾーンでは、埋蔵文化財保護のため、新施設の建設を抑制し、既存施設の有効利用を図ります。
- ・「教育・研究(北)」「学生活動」ゾーンでは、オープンスペースや主要な街路を骨格として、快適かつ高密度な空間づくりを行います。



方針3 市民との交流が広がる 大学のフロントキャンパス

- ・川内キャンパスは東北大学のメインキャンパス（青葉山・川内一体キャンパス）の「顔」としての整備を行います。
- ・川内キャンパスは、広瀬川周辺の自然環境と一体となった広域的都市公園として、広く市民に開放された空間となることを目指します。
- ・近接する文化・教育施設との連携、仙台城趾整備計画との調和を図り、地域の文化・交流拠点となることを目指します。



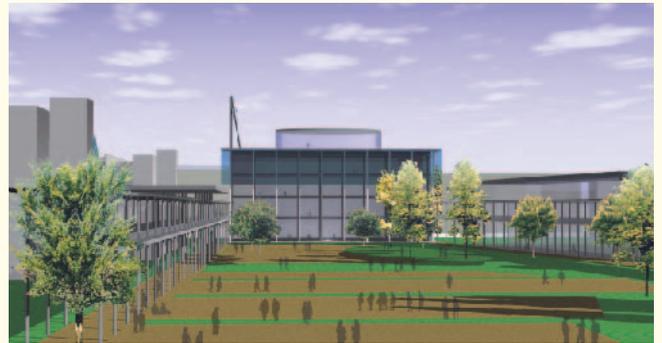


南北・東西の軸からなる
「十字形」のオープンスペース

- ・ 「十字形」のオープンスペースはキャンパスライフの中心的空間として、四季を感じ、多様な学生活動に出会うことのできる場としていきます。
- ・ 十字形の南北軸をキャンパスの文化軸、東西軸を千貫沢に沿った自然環境軸と位置づけます。
- ・ 十字形の中央は、文化軸と自然環境軸の結節点として、歩きやすく親しみのもてる川内キャンパスの顔としていきます。

A 川内のシンボルとなる「プラザ」

十字形の北側に川内のシンボルとなる広場を整備します。正面の川内ホールと列柱回廊に囲まれた、学生生活の中心となる賑わいの広場とします。



プラザのイメージ図（正面は川内ホール）

B 木漏れ日の差し込む「中善モール」

十字形の南側は中川善之助先生を記念した桜並木(中善並木)を活かしながら、木陰にベンチや小径を整備し、学生や市民の憩いの場となる杜の散策路とします。



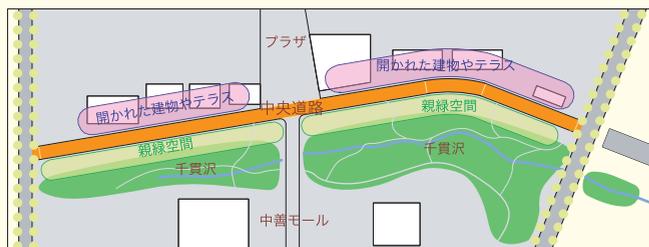
中善モールのイメージ図

C 大学の雰囲気を出表する「中央道路」

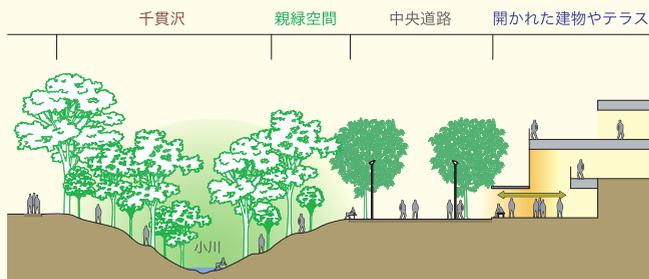
東西軸は千貫沢の親緑空間を活かしながら、通りに開かれた建物やテラスを整備します。緑の中で大学の教育・研究、学生生活の雰囲気を感じられる沿道空間とします。



中央道路イメージ図



中央道路空間ダイアグラム



中央道路断面イメージ図

歩行者優先キャンパスの実現

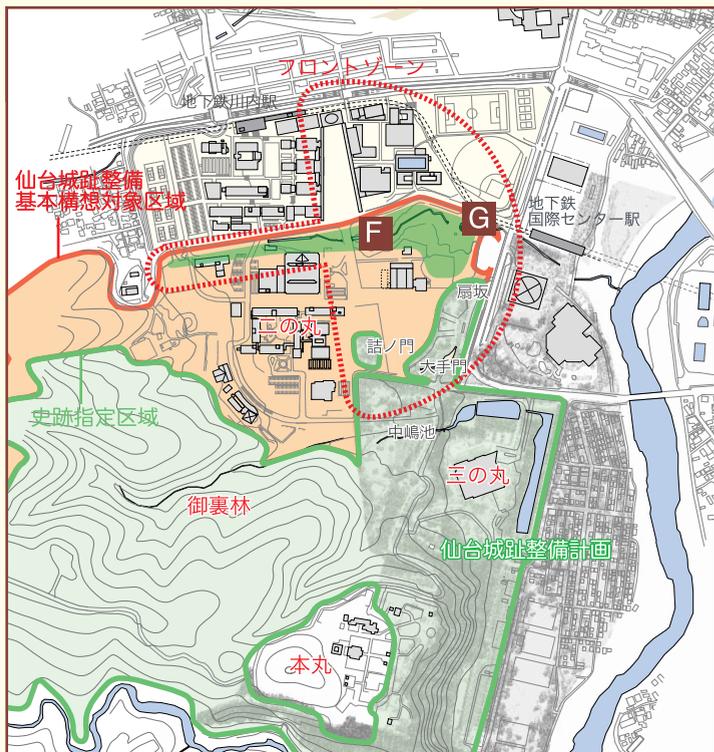
- 2015年の地下鉄東西線開通に向けて通学・通勤手段として公共交通の利用を促進し、自動車/バイク利用の減少を図ります。
- 中善モールと中央道路を都市計画道路川内旗立線の開通に合わせて、歩行者優先道路とすることを目指します。
- 東西線・川内旗立線の工事により使用できなくなる駐車場、駐輪場のうち、自動車/バイク駐車をキャンパス外周部に、自転車駐輪場を中心部に再整備し、キャンパス内の歩車分離を図ります。

項目	年度	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015
地下鉄東西線(仙台市)			着工	全体工事期間									開業
川内旗立線(仙台市)				全体工事期間									
東北大学			駐車場・駐輪場等の機能補償等の工事									中善モール+中央道路の歩行者優先化	

地下鉄東西線・川内旗立線と大学施設整備スケジュール



交通計画ダイアグラム



仙台城跡整備計画と調和する 地域に開かれた公園整備

- ・ 教育・研究(南)ゾーン、公園ゾーンは仙台城跡整備基本構想対象区域であることを考慮し、大手門、中嶋池、詰ノ門、扇坂等キャンパス周辺の仙台城跡整備計画との調和を図ります。
- ・ 中央道路、学生活動ゾーン、公園ゾーンをフロントゾーンと位置づけ、地域に開かれた環境整備を行っていきます。
- ・ 中央道路及び千貫沢を、青葉山・川内キャンパスの市街地に面した入口として整備します。

F 豊かな緑に親しむ「千貫沢」

「千貫沢」は既存の巨木群や水辺を活かした散策路を整備し、親緑・親水の空間とします。沢の入り口として、人の流れを引き込む水辺の広場を整備します。



千貫沢のイメージ図

G ゲート・インフォメーションの整備

中央道路の歩行者優先化に合わせて、国際センター駅正面に大学のゲート・インフォメーションを整備し、千貫沢と一体的な青葉山・川内キャンパスの顔とします。



ゲート・インフォメーションイメージ図

川内キャンパス周辺散策コース案内

コース	散策コースの主な施設	将来整備予定施設
文化 芸術	<ul style="list-style-type: none"> ● 東北大学図書館 ● 川内記念講堂 ● 宮城県美術館 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 川内ホール ○ プラザ
自然	<ul style="list-style-type: none"> ● 東北大学植物園 ● 三太郎の小径 ● 中善モール 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 千貫沢遊歩道
歴史	<ul style="list-style-type: none"> ● 仙台城趾 ● 仙台市博物館 ● 脇櫓 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 大手門 ○ 二の丸詰ノ門 ○ 扇坂

学内公開施設



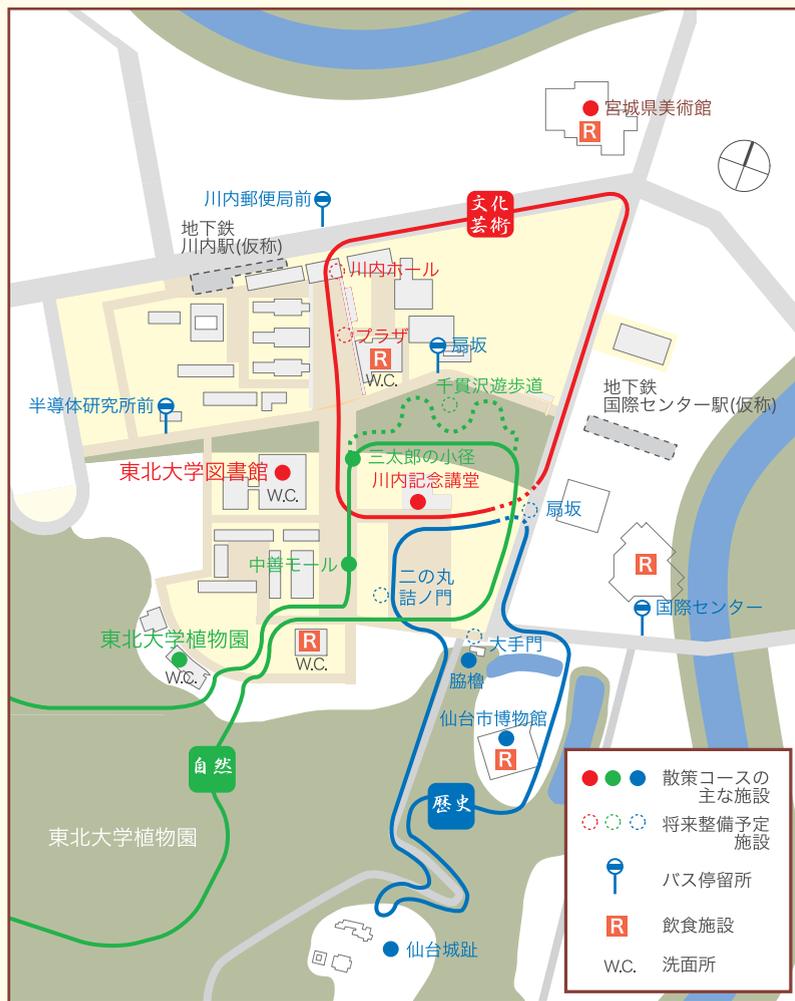
東北大学図書館

開館時間：9:00～21:00（平日）
9:00～17:00（土曜日）
休館日：日曜・祝祭日・年末年始
必要書類：身分証明書
運転免許証・健康保険証等
tel : 022-217-5943



東北大学植物園

開園期間：4月1日～11月30日
開園時間：9:00～17:00
休園日：毎週月曜日
入園料：大人220円
小・中学生110円
tel : 022-217-6760



川内キャンパスマスタープランに関し、ご意見をお寄せ下さい。



東北大学キャンパス計画室

〒980-8577 仙台市青葉区片平2丁目1番1号
Tel 022(217)5581～2 / Fax 022(217)5584
E-mail campus@bureau.tohoku.ac.jp

キャンパス計画室のホームページ

=<http://campus.bureau.tohoku.ac.jp>

■これまでのキャンパス計画広報パンフレット■



vol.1
東北大学の
新キャンパスづくり
1996. 2



vol.2
仙台の新しい
学術文化拠点づくり
2000. 11



vol.3
地域と共に歩む
2001. 2



vol.4
世界の学都・仙台の
まちづくりへ向けて
2001. 12



vol.5
新キャンパス基本構想
2002.3



vol.6
川内キャンパス
マスタープラン
2004.3